

# Bose® FreeSpace® DS 100SE Loudspeaker

## 取扱説明書

この度はBose® FreeSpace® DS 100SE Loudspeakerをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機を正しくお使いいただくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。また、必要なときにご覧になれるよう大切に保管しておくことをおすすめします。



※説明の便宜上、イラストは実物と異なる場合があります。

# 安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

## 絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

 ①記号は禁止の行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

 ●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。  
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

 △記号は注意を促す内容を告げるものです。  
図の中に具体的な指示内容(左図の場合は指をはさまれないように注意)が描かれています。

|  |   |   |
|--|---|---|
| <br><b>警告</b> |    | ●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードをくぎやステーブルで固定したり、製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。 |
|  |    | ●落下防止ワイヤーは指定された場所か落下時に耐えうるどころ(スピーカー本体およびブラケットの総質量の10倍)に確実に取り付けてください。強度が足りませんと、落下し、けがや事故の原因となります。                  |
|  |  | ●スピーカー内部に金属片や異物などを入れないでください。ショートや発熱などを起こし火災の原因となります。  |
|  |  | ●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。   |
|  |  | ●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛かりやすい場所に這わせないでください。つまづいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。                                      |
|  |  | ●(本製品)を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。   |
|  |  | ●熱器具や白熱灯の近く、直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用しますと、火災の原因となります。  |

|  |   |  |
|--|---|--|
| <br><b>注意</b> |  | ●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。           |
|  |  | ●スピーカーを高いところに設置される場合には、足場が不安定になりますので作業には十分ご注意ください。けがや事故の原因となります。                               |
|  |  | ●定格を超える信号を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。                               |
|  |  | ●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用しますと、落下し、けがや事故の原因となります。                     |
|  |  | ●取付金具をご使用になる場合は、ご使用になるスピーカーに対応しているボーズ社製の金具をご使用ください。他メーカーの金具や、対応外の金具を使用するとスピーカーの破損や落下のおそれがあります。 |
|  |  | ●窓を閉めきった自動車の中や直接日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。           |

## 特 長

### ● 屋内、屋外を問わず、 パワフルな音楽再生が可能

Bose® FreeSpace® DS 100SE Loudspeakerは、レストランやカフェ、各種店舗や商業施設など、さまざまな空間に高品質で力強い音楽再生を提供する、高耐久性を備えた全天候型スピーカーです。最大音圧レベル105dB SPL (1m) のパワフルなサウンドは、最大10mの高さまでの設置を可能にするなど、幅広いエリアをカバーします。さらに付属の専用ブラケットとスピーカー本体それぞれの取り付け方向の組み合わせにより、スピーカーの取り付け向きと振り角の方向を自由に設定できるので、スピーカーの広い指向特性を最大限に生かした取り付け方法が選択可能です。

### ● 幅広いエリアをカバーする、 アーティキュレイテッド・ アレイ設計

中高域の再生を担う2本の口径5.7cmツイードラウ・ドライバーと、低音再生を担う口径13cmウーファーを内蔵。さらにスピーカーユニットの配置と取り付け角度によって指向特性をコントロールする、ボーズ独自のアーティキュレイテッド・アレイ設計を採用。水平180°×垂直75°の広いエリアを均一にカバーします。

### ● スマートなボディは、 ケーブルもすっきり収納

パワフルな再生を可能にしながら、その力強さを感じさせないスタイリッシュなデザインに仕上がっています。曲線を巧みに活かしたスマートなボディに、ブラックとホワイトの2色のカラーを用意。さまざまなインテリアにもマッチし、デザインにこだわった商業空間にもさりげなく溶け込みます。また、専用ワイヤーコネクターの採用により端子からスピーカーへのケーブルもすっきりと収めることができます。

### ● 簡単に出力を切り替えられる マルチタップトランス採用

70V/100Vラインのハイ・インピーダンスと、8Ω/100Wのロー・インピーダンスの切り替えが可能。さらにスピーカー前面に配置されたタップホイールにより、工具を使用することなく簡単に出力を切り替えられるので、設置後の音響プランの変更などにもスムーズに対応できます。

### ● スピーカーの防磁について

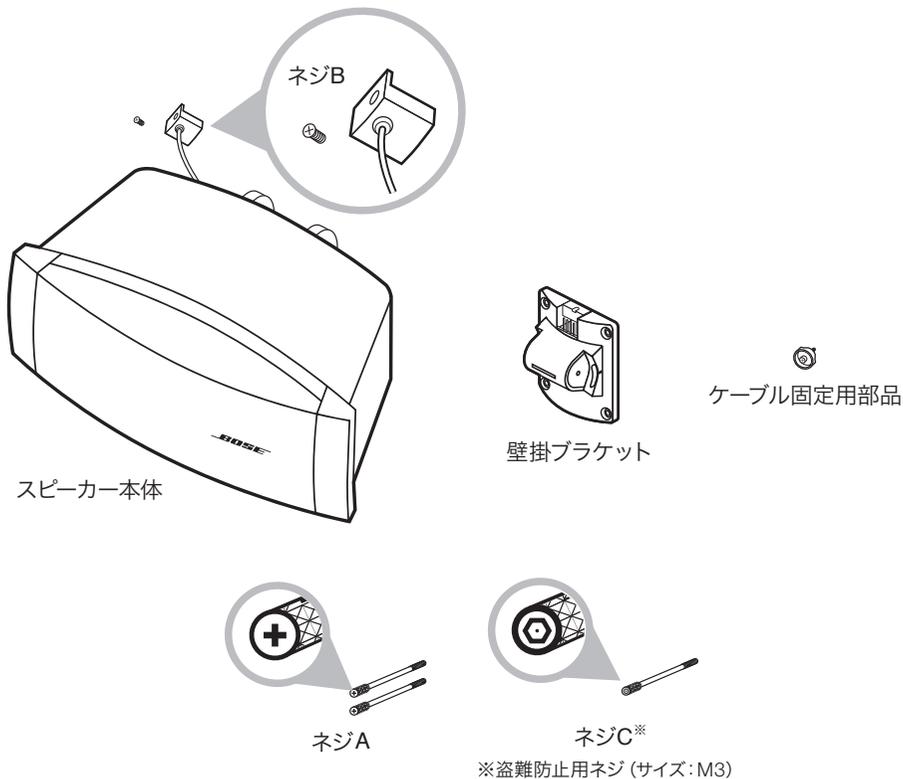
このスピーカーは防磁処理が施されていないので、ブラウン管式のテレビやモニターなどに近づけないでください。近づけると、画面に色ムラなど影響が生じる場合があります。その場合はテレビやモニターからスピーカーを十分（約60cm以上）離し、テレビの電源を切り、15分から30分の間隔をあけてから再度テレビの電源を入れてください。テレビの自己消磁機能によって、正常な画面に戻ります。その後も、画面に影響が生じる場合には、スピーカーをさらにテレビから離してご使用ください。

## 開梱時のご注意

もし開梱時に損傷などが発見された場合や、内容物が不足しているときはそのままの状態を保ち、ただちに  
お買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はおやめください。また、箱や梱包材は、  
後日の修理メンテナンス等が必要になった場合のために保管しておくことをおすすめします。

## 内容物

※スピーカーコードは付属されていません。



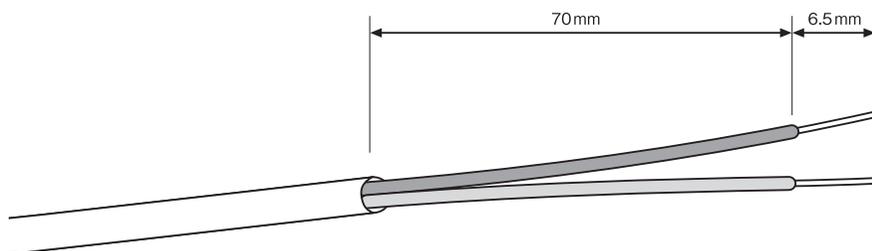
## スピーカーのお手入れについて

### キャビネットの汚れを落とす場合

- 汚れやホコリは、柔らかい布で、から拭きをしてください。
- 汚れがひどいときには、中性洗剤を薄めた水に柔らかい布を浸し、強く絞ってから汚れを拭きとり、別の乾いた柔らかい布で、から拭きをしてください。
- シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が侵されたり文字が消えたり外装ムラになることがありますから絶対に使わないでください。また、スプレー式の殺虫剤や消臭剤、芳香剤などもかからないようにご注意ください。

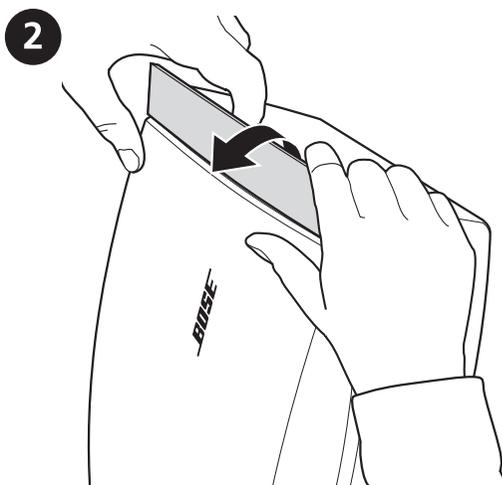
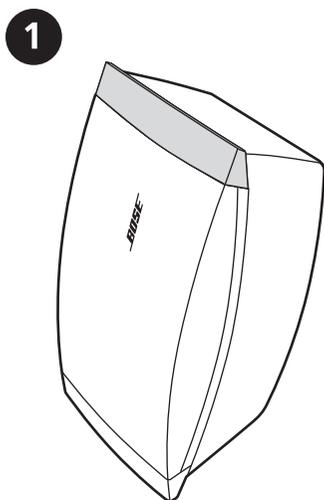
## 接続について

- スピーカーとアンプを接続するときは、必ずアンプの電源を切ってから行ってください。
- 壁掛ブラケットの裏面にある入力端子とアンプからの出力端子をスピーカーコードで接続してください。
- スピーカーコードは、下の図のように先端の被覆をむいておきます。



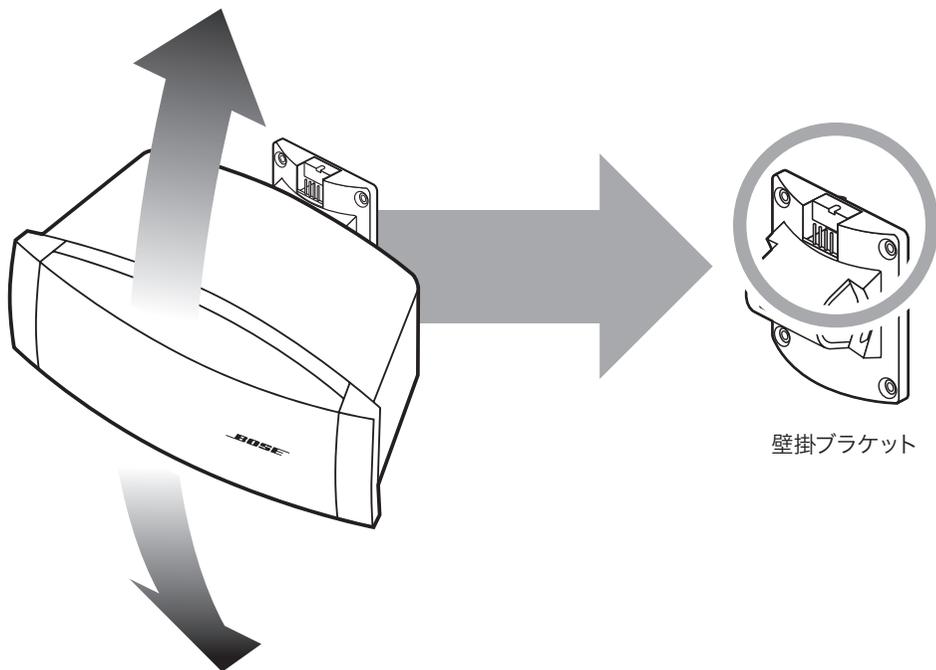
※スピーカーコードの極性 (⊕、⊖) を間違えますと、音の定位がフラついたり低音が出なくなったりします。

## エンドキャップの外し方

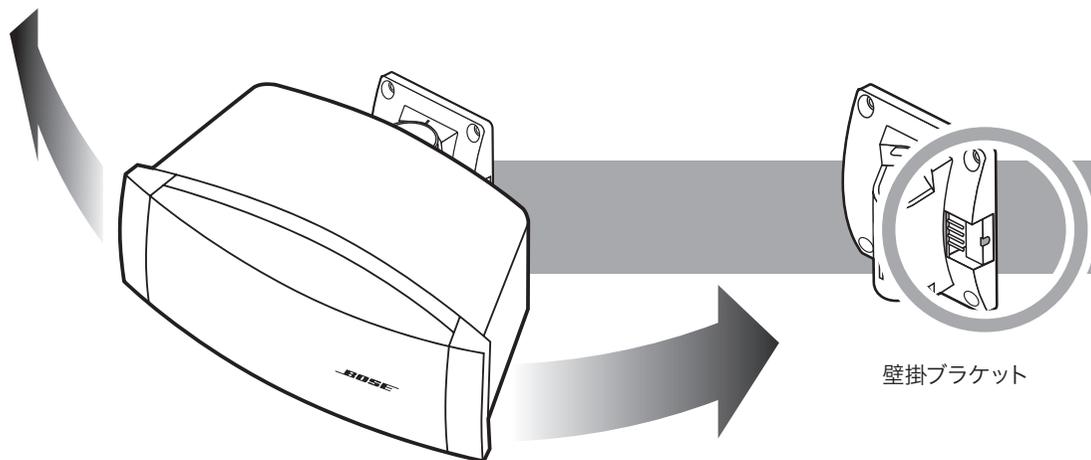


## スピーカーを横に設置する場合

- 上下方向に角度を調節できるように設置する場合



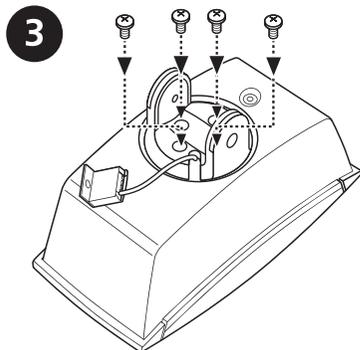
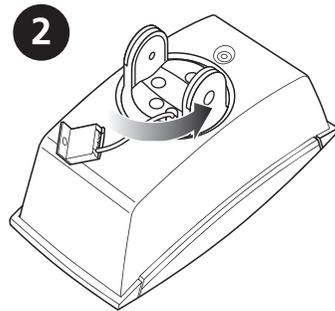
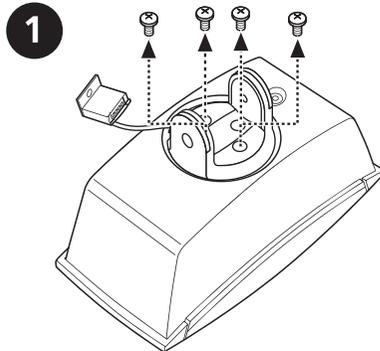
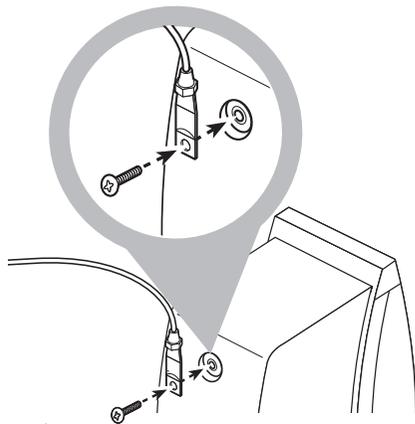
- 左右方向に角度を調節できるように設置する場合



## 落下防止ワイヤー取付 (ネジ穴M4 深さ9mm)

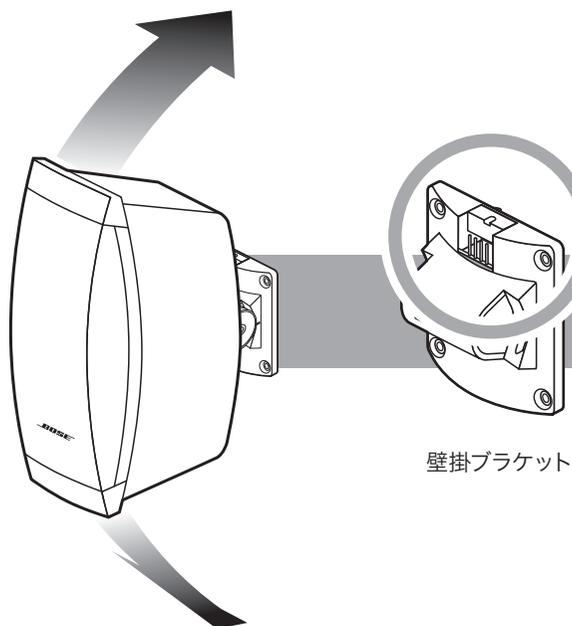
落下防止ワイヤーを別途用意して  
取り付けます。

ワイヤーは、壁掛ブラケットに取り  
付けるのではなく、本体と天井や壁取  
付面を直接つないでください。

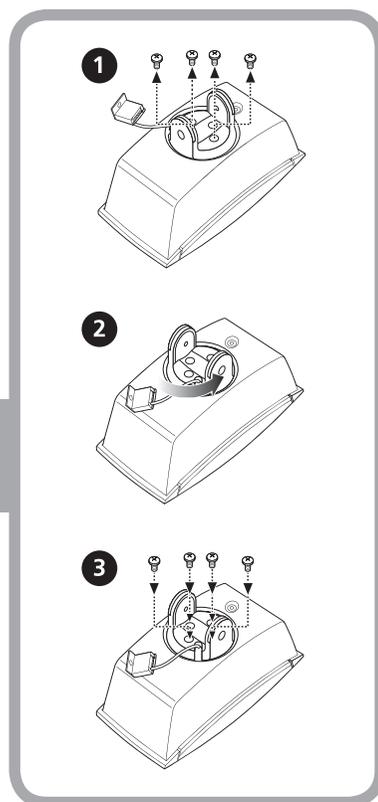
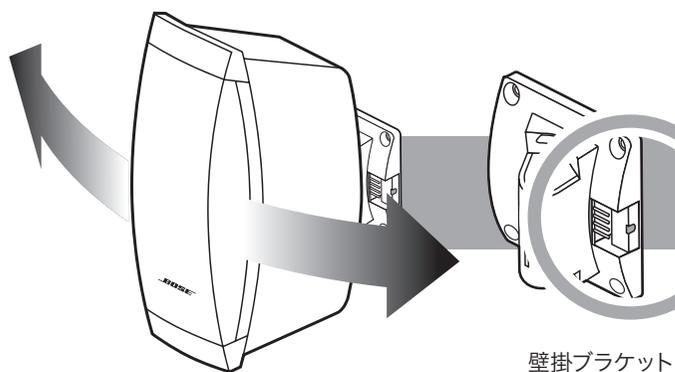


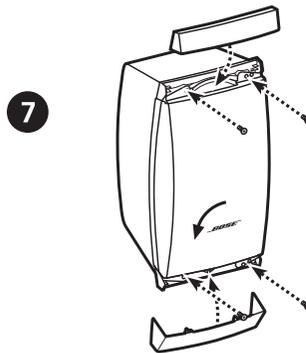
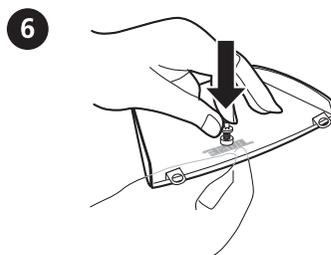
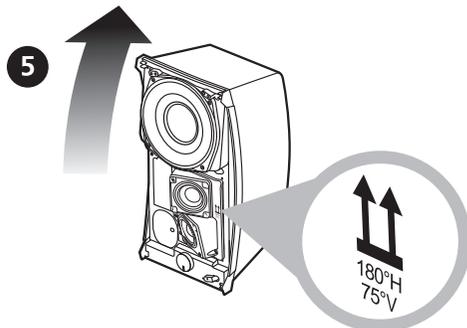
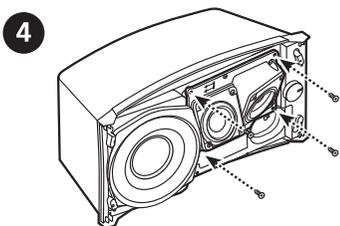
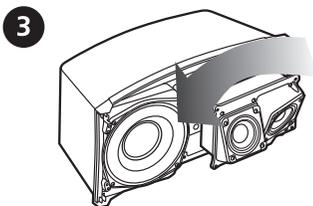
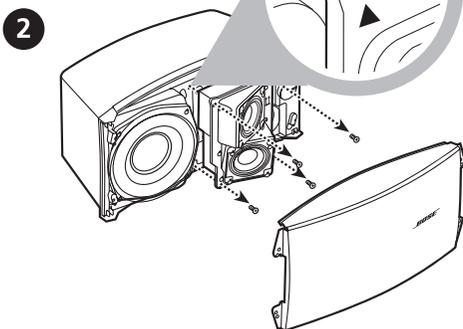
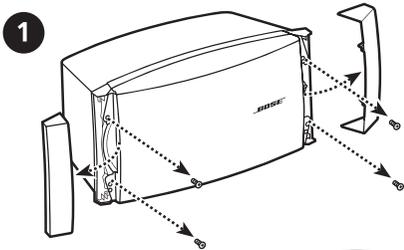
## スピーカーを縦に設置する場合

- 上下方向に角度を調節できるように設置する場合



- 左右方向に角度を調節できるように設置する場合





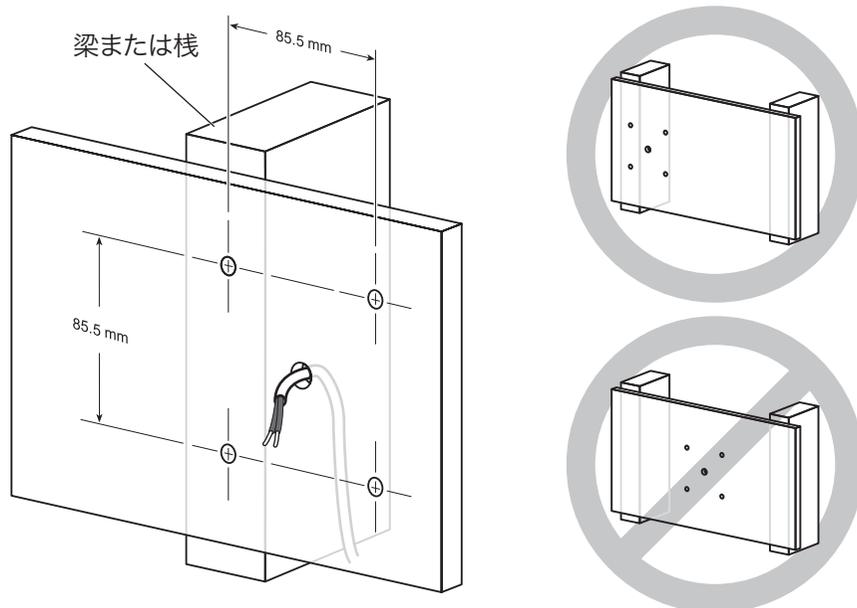
落下防止ワイヤー取付  
(ネジ穴M4 深さ9mm)

落下防止ワイヤーを別途用意して取り付けます。  
ワイヤーは、壁掛ブラケットに取り付けるのではなく、本体  
と天井や壁取付面を直接つないでください。

## 付属の壁掛ブラケットの使い方

### A. 壁に穴を開けて取り付ける場合

#### A-1

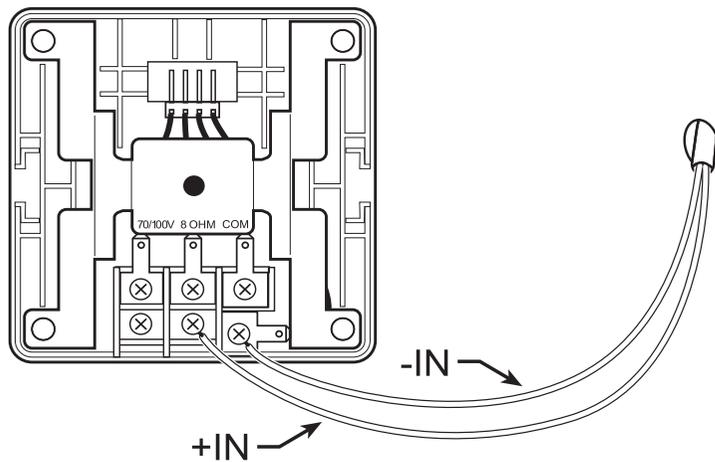


取り付け位置の確認と、取り付け場所にスピーカーケーブルを通しておきます。

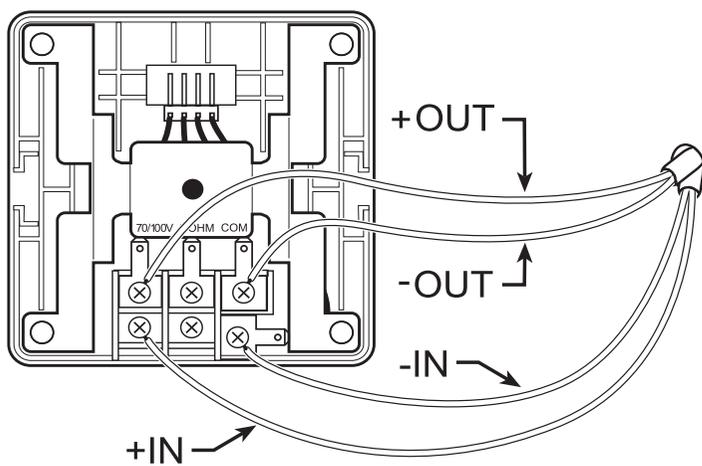
#### ⚠ 注意

- ・取り付けに関しては、専門の業者に依頼することをおすすめします。
- ・ネジは確実に締めてください。締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してケガの原因になります。
- ・取り付ける面の強度が不十分の場合、取り付けても、しっかり固定できず落下してケガの原因になります。
- ・説明どおりに取り付けなかったり、取付面の強度が不足している場合や、材質に合った適切なネジやアンカーを使用しなかった場合は、落下してケガの原因になります。

## A-2 ●ローインピーダンス接続 (8Ω) の場合

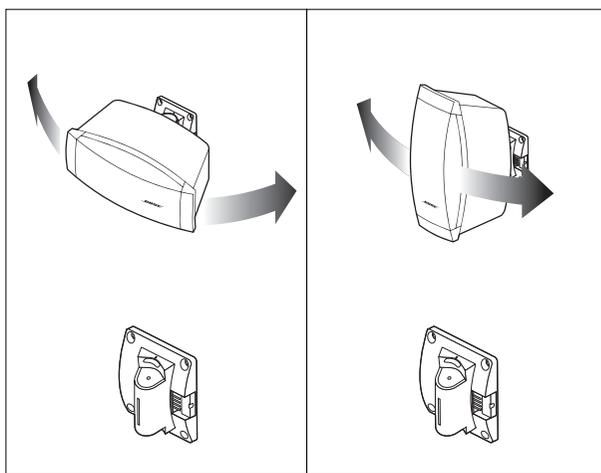
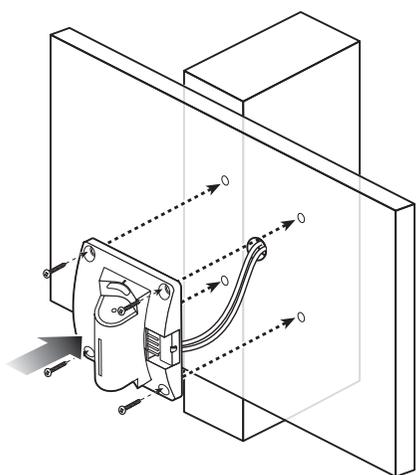
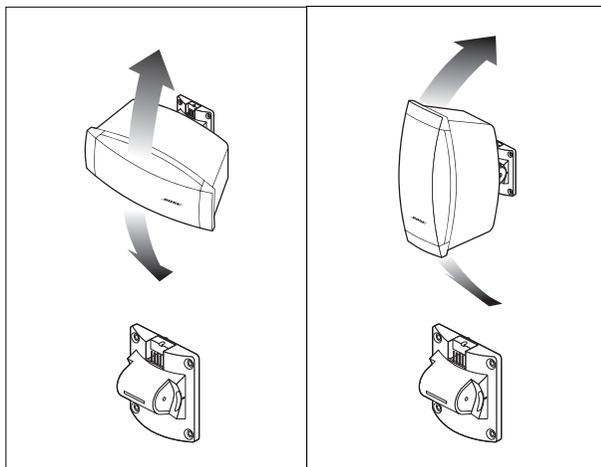
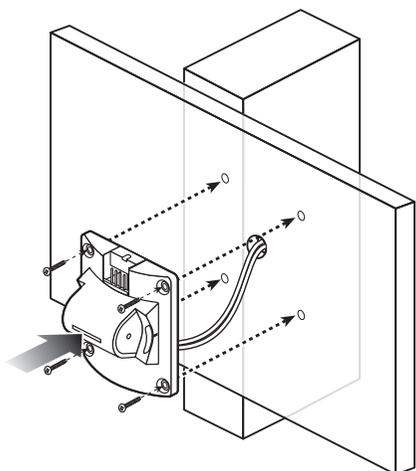


## ●ハイインピーダンス接続の場合



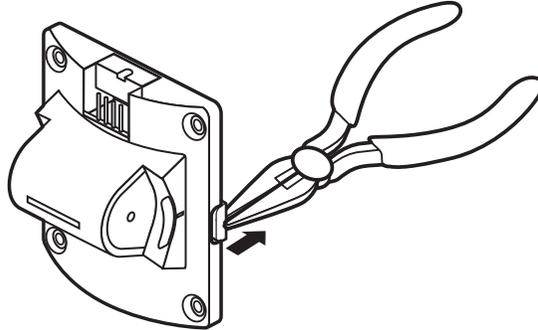
# 付属の壁掛ブラケットの使い方

## A-3

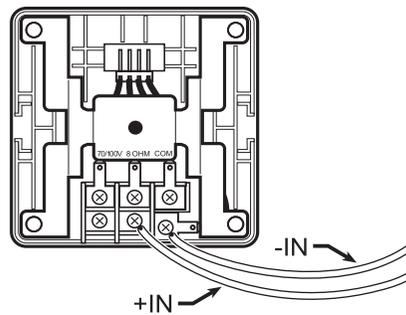


## B. 壁に穴を開けられない場合

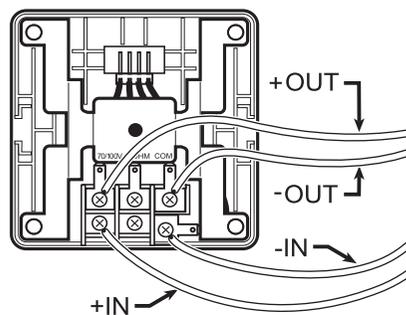
### B-1



### B-2 ●ローインピーダンス接続 (8Ω) の場合

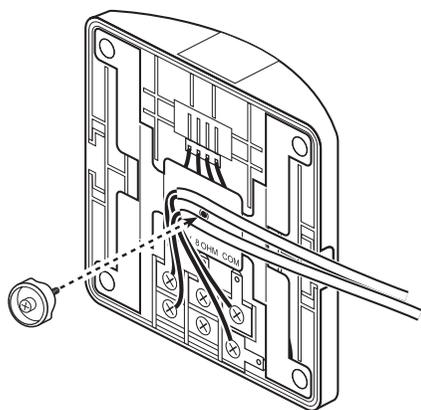


### ●ハイインピーダンス接続の場合

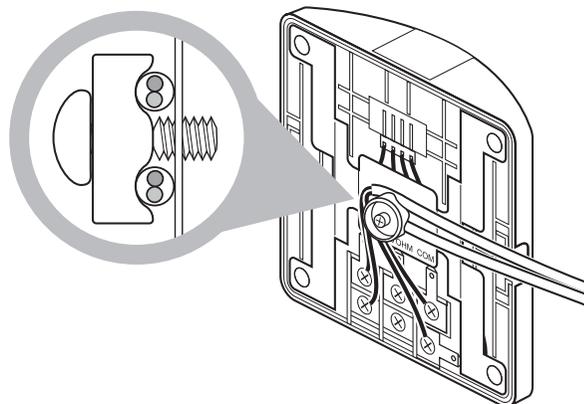


## 付属の壁掛ブラケットの使い方

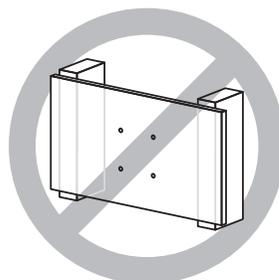
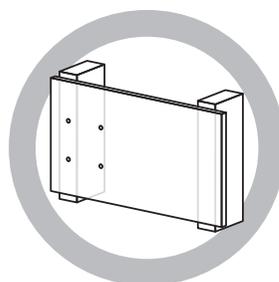
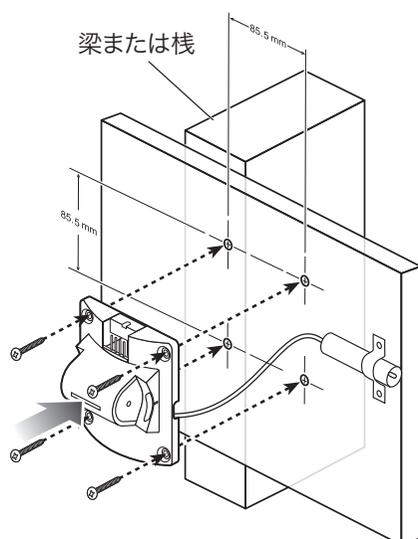
### B-3



### B-4



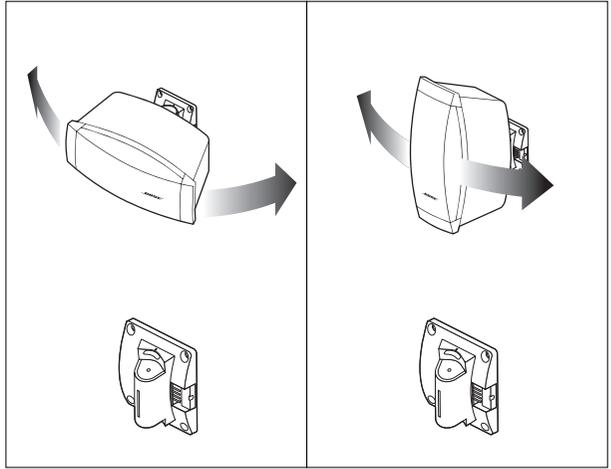
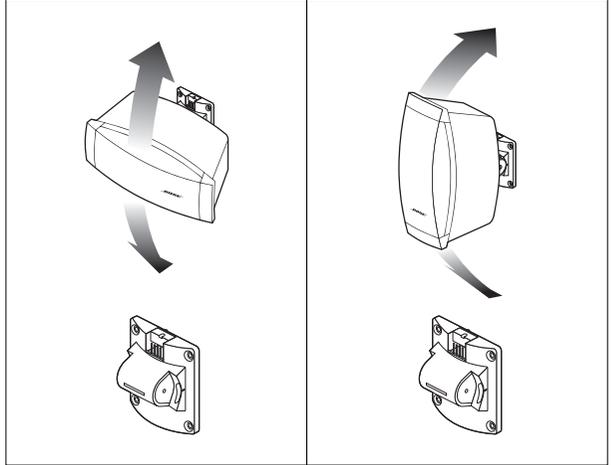
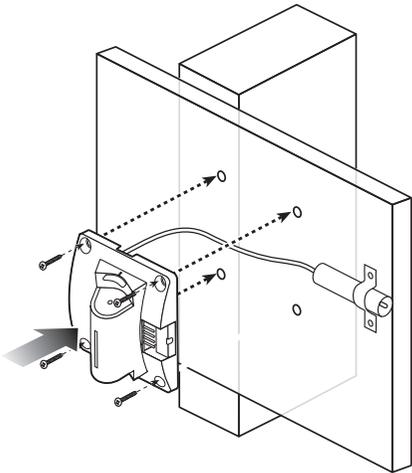
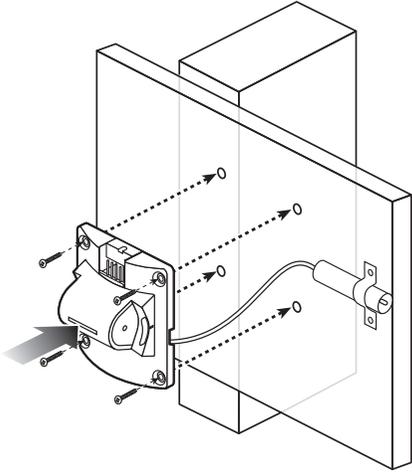
### B-5



### ⚠ 注意

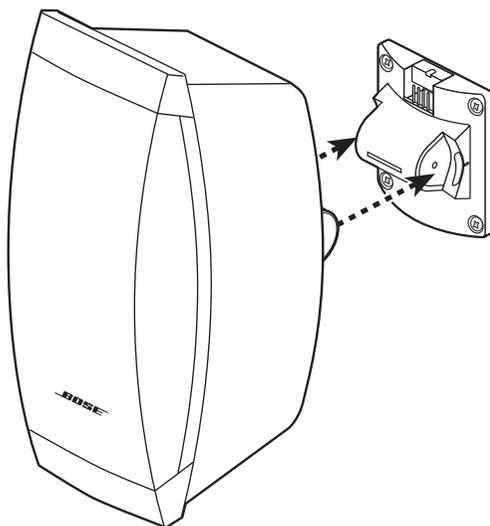
- ・取り付けに関しては、専門の業者に依頼することをおすすめします。
- ・ネジは確実に締めてください。締め付けが弱かったり、奥まで締めこんでいない場合は、落下してケガの原因になります。
- ・取り付け面の強度が不十分の場合、取り付けても、しっかり固定できず落下してケガの原因になります。
- ・説明どおりに取り付けなかったり、取付面の強度が不足している場合や、材質に合った適切なネジやアンカーを使用しなかった場合は、落下してケガの原因になります。

# B-6

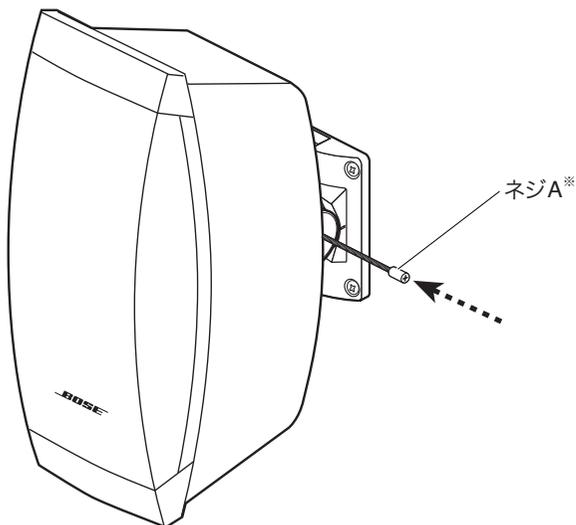


## ブラケットとスピーカーの接続のしかた

1



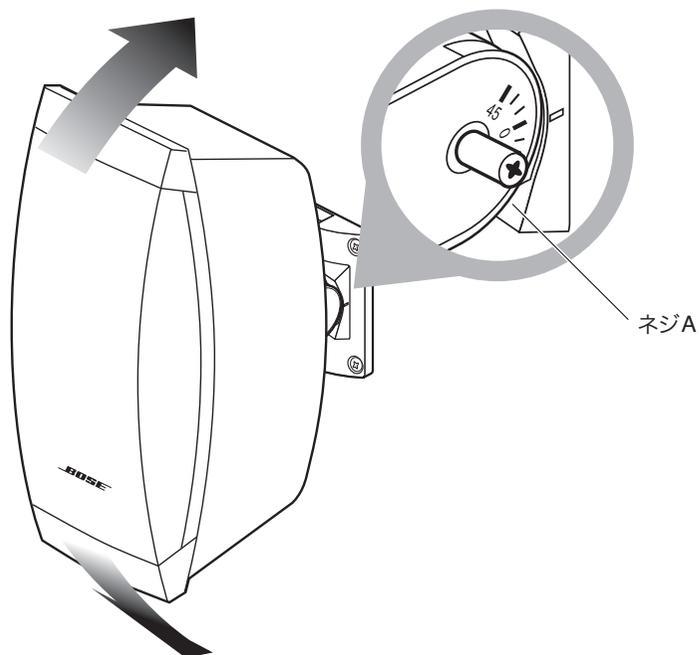
2



※ネジAのかわりにネジCを使用することで盗難防止効果があります。

## スピーカーの角度の調節のしかた

1



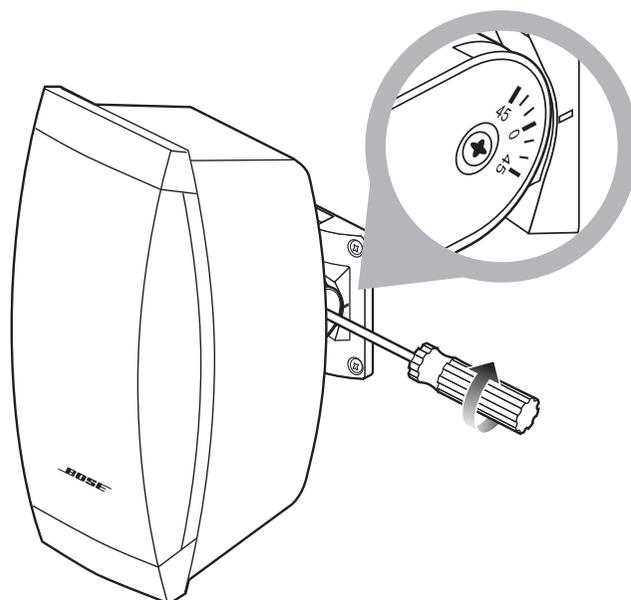
**注意!**

必ず守って  
ください

**角度の調節を行う時は、必ずネジAをゆるめます。**

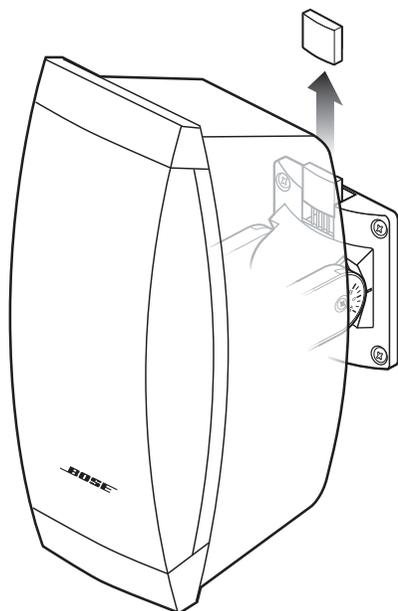
スピーカーの角度を調節する場合は、ネジAを十分にゆるめてから（外れるぐらい）スピーカーの向きを変えてください。ネジのゆるめ方が不十分ですと、角度を固定する部分が削れて固定できなくなることがあります。角度が決まったら、ネジAをしっかり締め付けて固定してください。

2

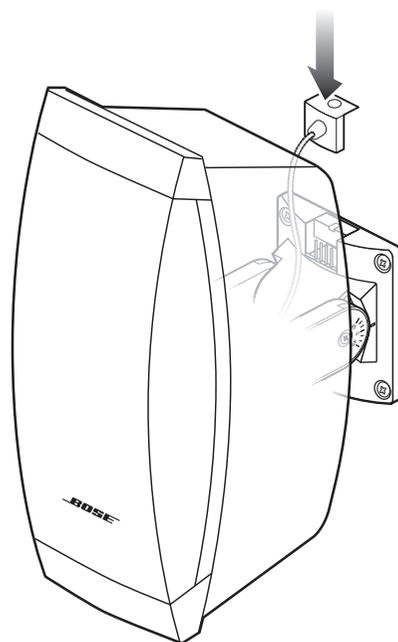


## ワイヤーコネクターの取り付けかた

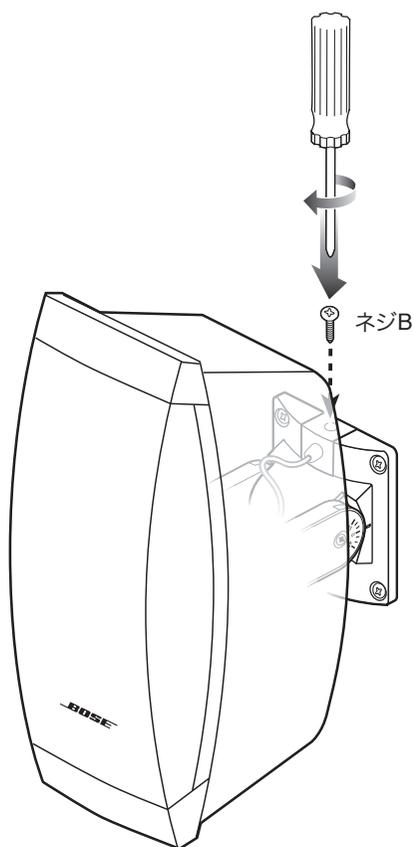
1



2



3

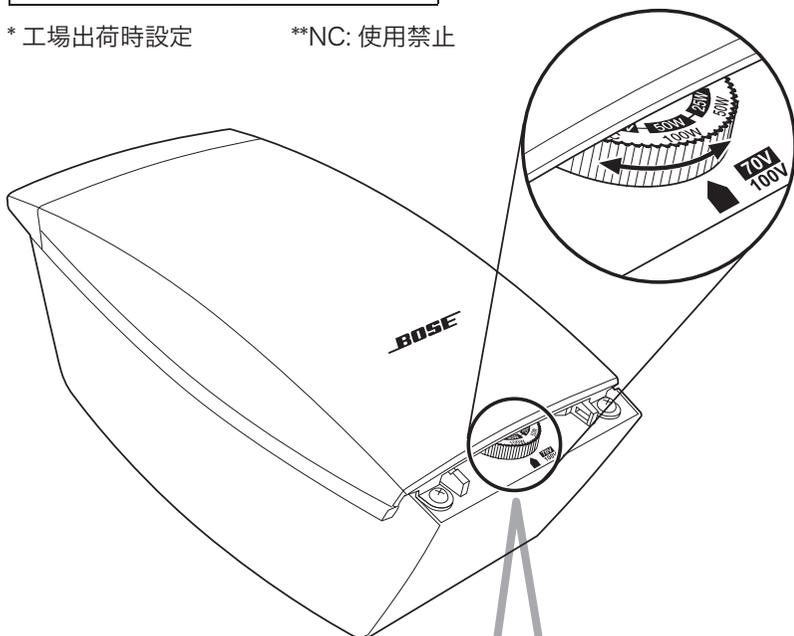


# マルチタップトランスの切り換えかた

|        |     |      |      |    |
|--------|-----|------|------|----|
| 70V    |     |      |      | 8Ω |
| 12.5W* | 25W | 50W  | 100W |    |
| 25W*   | 50W | 100W | NC** |    |
| 100V   |     |      |      |    |

\* 工場出荷時設定

\*\*NC: 使用禁止

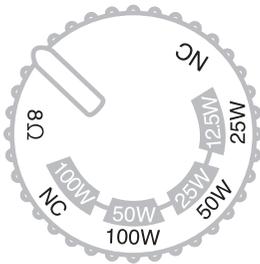


## ●70Vの場合



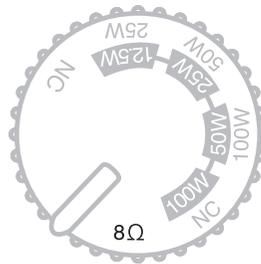
70V  
100V

## ●100Vの場合



70V  
100V

## ●8Ωの場合



70V  
100V

### ⚠ 注意

100V 伝送で使用する際に、タップをNC に合わせないでください。  
過負荷になり火災や機器の故障の原因となります。

## 仕 様

|             |  |
|-------------|--|
| ユニット構成      | 5.7cmツイードドライバー×2、13cmウーファー×1   |
| 許容入力        | 100W   |
| インピーダンス     | 8Ω、70V/100V伝送対応 (70V伝送時：12.5W/25W/50W/100Wタップ、100V伝送時：25W/50W/100Wタップ)                                 |
| タップ初期設定値    | 12.5W (70V伝送時)/25W (100V伝送時)   |
| 感 度         | 85dB SPL (1W/1m)   |
| 最大音圧レベル     | 105dB SPL (1m/pink noise)、111dB SPL (peak)   |
| 再生周波数帯域     | 65Hz – 16kHz   |
| 指向特性        | 180° (水平)、75° (垂直)   |
| 振り角度        | 壁掛けブラケット使用時<br>横向き設置時 水平：左右30°または垂直：+30°～ 45° (15°ずつ調整可能)<br>縦向き設置時 水平：左45°～右30°または垂直：±30° (15°ずつ調整可能) |
| 入力端子        | ネジ式ターミナル (付属ブラケット部)  |
| 外形寸法        | 381 (W)×178 (H)×216 (D) mm 本体のみ  |
| 質 量         | 約6kg 本体のみ (壁掛けブラケット使用時：約6.4kg)   |
| 付属ブラケット     | 壁掛けブラケット   |
| 防塵・防水規格     | IP55 (IEC 529)   |
| 落下防止ワイヤー取付穴 | M4 深さ 9mm (スピーカー背面)  |
| カラー         | ブラック (DS 100SEB)、ホワイト (DS 100SEW)  |

## お問い合わせ先

故障、修理、製品等のお問い合わせ先  
ボーズ合同会社 カスタマーサービス  
お客様専用ナビダイヤル ☎ 0570-080-021

## 保 証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

ボーズ合同会社 <http://www.bose.co.jp/>

**BOSE**  
Better sound through research

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご了承ください。